

## 資料館のご案内

歴史ある紙のまち四国中央市ならではの「紙のまち資料館」。

1階には、市内で生産される各種紙製品の展示・即売室や不織布・機能紙コーナー。

2階には紙の生産工程がわかる展示室、紙漉きが体験できる手漉き実習室、さらに水引細工や絵手紙などペーパークラフトの楽しめる学習室。

3階には多彩な紙を素材に、地域や紙文化をテーマにした企画展示室などがあります。興行きの深い紙文化の魅力の一端に、ぜひ触れてみてください。



# 紙のまち資料館

世界で初めて紙が漉かれたのは、紀元前一世紀。以来二千余年、紙は衣食住のあらゆる場面に登場する、もっとも重要な素材として、文化や文明の発展を担ってきました。



### ■ 第一展示室：紙物産展示・即売

ジャンボ新聞巻取紙や物産の水引き製品をはじめ、多彩な紙を展示。一部即売もしています。



### ■ 第三展示室 紙の原料と行程

和紙の原料や行程が一目で分かるほか、世界各地の手漉き風景を紹介しています。



### ■ 第三展示室 機械抄製紙

洋紙の原料となる樹種や、パルプの製造工程、抄紙工程を現物やイラストを使ってわかりやすく説明しています。



### ■ 第二展示室：不織布・機能紙

産業や医療、生活の中で活躍する不織布や、エレクトロニクスやバイオの世界を支える機能紙が、新しい紙の可能性を開きました。



### ■ 企画展示室

企画展示室では多彩な紙の文化を紹介。和紙絵画展やはりこ展などの企画展や、紙に関するユニークなイベントを開催しています。



### ■ 学習室

水引細工やちぎり絵、ペーパーフラワー、和紙人形、絵手紙など、紙に関するカルチャー教室を開催。紙に親しみ、気軽にお楽しみ下さい。



## ●手漉き体験●

紙料の入った容器に漉き枠を浸して紙料を汲み込み、前後左右に揺って繊維を絡ませる。水をよく切ってから漉き枠をはずして乾燥させる。漉き込みから脱水・乾燥まで、自らの手で約10分前後で仕上がります。



紙のまち・四国中央市

南には西日本最高峰の石鎚山をはじめ険しい山並み、北には鏡のような燧灘を抱いた、瀬戸内海沿岸の町・四国中央市。法皇山脈の中央を流れる清流金生川の豊かな水と、山間部に生育する楮や三椏を原料に、昔から良質の紙を生産する町として栄えました。その種類は和紙・洋紙・不織布・機能紙など多彩で、特に和紙から作る水引細工は、質・量ともすぐれ、全国的にも高く評価されています。



●手すき和紙



●水引細工



●紙加工工場



●製紙工場(抄紙工程)



●不織布

紙のまちならではの祭  
紙まつり

紙の造形物や紙製品の展示即売、紙おどりなど、紙にまつわる催しが目白押し。紙まつり。毎年7月最終の土・日曜日に繰り広げられるこの祭りは、市内最大のイベントとして大盛況。全国的にも注目度の高いユニークな祭典です。

紙のまち  
四国中央市

紙の文化と歴史。

情報化社会にはなくてはならない新聞や雑誌、あるいはコピーやファクシミリの用紙、日本人の喜びの心を贈る結納飾りやのし袋、日常生活の必需品トイレットペーパーや紙おむつ、暮らしに潤いをもたらすちぎり絵やアートフラワーなどの素材としての紙。さらに最近ではエレクトロニクスや医療の分野でも、素材としての紙がクローズアップされています。



三椏(和紙の原料)

Paper Museum

紙のまち資料館

〒799-0101 愛媛県四国中央市川之江町4069番地の1  
TEL (0896) 28-6257  
FAX (0896) 28-6196  
非常用 (0896) 58-2011

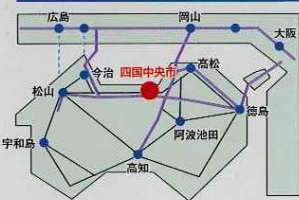
Eメールアドレス kaminomachi@city.shikokuchuo.ehime.jp  
HPアドレス http://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/

- 開館時間 AM9:00~PM4:00
- 入場料 無料
- 休館日 月曜日・祝日の翌日  
12月29日~翌年1月3日

●手すき和紙づくり体験コーナーのご利用について

利用区分	開催日時	利用申込
一般利用	毎週・日・火・木・土 13:00~16:00	随時
団体(5名以上)	随時	予約制

交通のご案内



- JR川之江駅から  
車...約5分 徒歩...約15分
- 高速三島川之江ICから 車...約15分
- 瀬戸中央自動車道 坂出JCTより約30分



紙のまち

見て、触れて、知る。

紙のまち資料館